

# 人間力育成塾（おのみち100km徒歩の旅）



# 自己紹介

広島大学  
総合科学部 2年  
西川峻

広島大学  
教育学部 2年  
山田菜央

広島大学  
総合科学部 2年  
北原志織

何をしているのか？

人間力育成塾



## 事業趣旨

青少年健全育成（体験学習）

生涯学習「やりがい・生きがいの創造」

市民参加の「ひとづくり」

地域コミュニティの活性化

## 私たちのめざす姿

「積極性」「協調性」「忍耐力」  
「優しさ」「たくましさ」  
「感謝する心」などの  
「生きる力」を持ち、  
生涯を通して学ぶ姿勢や  
社会に貢献する気概を持った人間

# 主な活動

おのみち100km徒歩の旅



寺子屋おのみち



東っ子まつり



人間力育成塾の  
メイン事業

地域の子どもたちの  
学習支援活動

地域の行事にも  
積極的に参加

## メイン事業

# おのみち 100km 徒歩の旅

おのみち 100km 徒歩の旅は小学4年生～6年生  
約100名が尾道市内の100kmのコースを  
4泊5日かけて歩き抜く事業  
大学生は小学生の完歩を全力でサポート

# 子どもたちはどんな力をつけられる？

協調性

忍耐力

感謝の念

# 協調性



# 忍耐力



# 感謝の念



そして百キロ徒歩の旅の  
みんながやりました  
ようこそ上川公民館へ  
百キロ歩くなんてめったに  
できるともんじゃない  
しかもこんな炎天下を  
歩くなんて、  
今年も東日本応援の  
百キロ徒歩の旅だ  
君たちのがんばりは東日本に  
きっと届くことだろう  
公民館のスタッフも台風の  
傷に負けずに頑張っている  
しんどい時こそ、がんばっている時  
こそ、弾いて見える  
今年もすばらしい輝きと  
見せてくれてありがとう  
全員が輝いて、ゴールすもよう  
干ルを送ります  
平成三十三年八月七日  
上川公民館



子どもたちだけでなく学生も・・・

やりがい



課題発見力・解決力

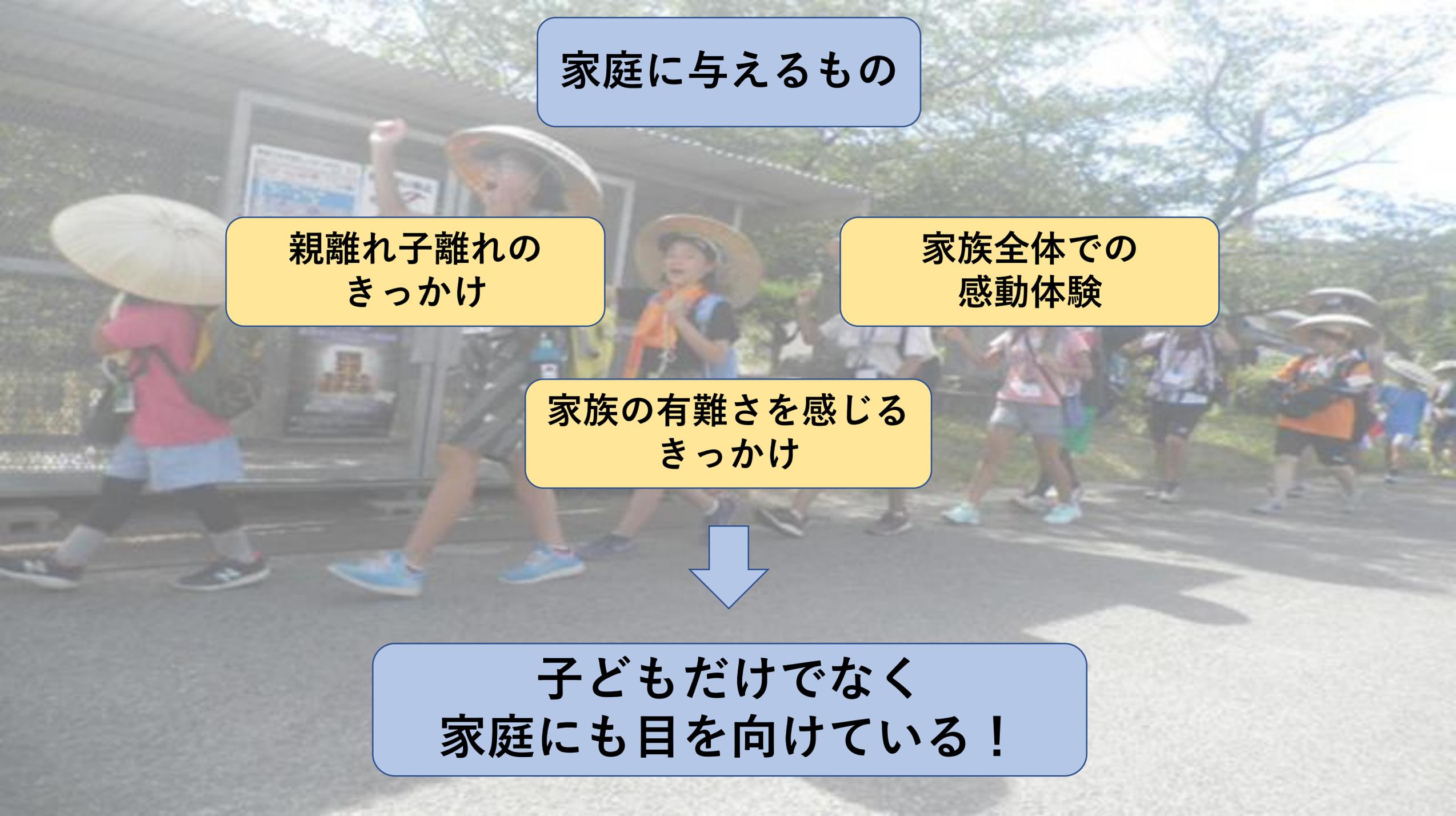
# 保護者の声

① 「ありがとう」とよく言ってくれるようになった。

② 自分の身の回りの事が言われなくても出来るようになった。  
5日間の達成感と自信につながったように見える。

③ 子どもの考える力を信じてすぐに口や手を出さず「待つ」ということを心がける様になりました。まだまだむずかしいですが、少しずつ親も変わろうと思っています。

④ 親子共に成長できる貴重な体験ができました。



家庭に与えるもの

親離れ子離れの  
きっかけ

家族全体での  
感動体験

家族の有難さを感じる  
きっかけ



子どもだけでなく  
家庭にも目を向けている！

18th人間力育成塾（2020年）  
ではどうだったか

新型コロナウイルスの影響でメイン事業である  
「おのみち100km徒歩の旅」を開催できず  
その他の活動も次々と中止に、、、



私たち学生の体験の機会が奪われることに

# 学生の声

- ・今年で4年目なのに、どうして今年なんだ・・・
- ・子供と関われると思っておの100に参加したのに・・・
- ・何を目標にして頑張ればいいのか？

# どうして前を向けたの？

- ・ 17年間おの100が続いてきたことのすごさを体感した！
- ・ 来年以降来てくれる子供たちの成長の場を絶やしたくない！
- ・ 今、自分にできることは？



まっちょ (松尾広...)

ビット (竹野下...)

ほうせい (小蘭...)

もっち (山田菜...)

マッシュ (馬場...)

石田 修次郎

丸ちゃん (丸山晃...)

トビ (佐藤知雄)

ざっきー (岡崎...)

ラブラブ (大橋功...)

れもん (田中伶奈...)

シオン (金子祥太郎)

うつつん (宇津...)

しゅーちゃん (佐...)

ドビー (三宅 ...)

ゆーちゃん (藤...)

にっしー (西川...)

まりこん (安田ま...)

アッキー (荒木彰...)

コタロー (坂井昂...)

KAKI (柿本和...)

こーち (桔梗 晃...)

ばなな (石松 真...)

タッキー (掛川泰...)

あすみ (延岡明...)

はっすい (今清...)

ロボ (津田和 純...)

まな (奥野愛絵...)

そるぼん (北原...)

みー (宮原夢佳)

みやっち (野田...)

はせ (長谷川 ...)

オドー (小堂拓海)

YOUすけ (木...)

しの (森田 水加...)

たくみ (前田拓...)

しゅんぴー (金崎 ...)

セセ (瀬々龍)

ayu (宮脇歩花)

まほ (窪内 真帆)



# 第18回おの100挑戦隊 ～感恩報謝の旅～

# 感恩報謝の旅の目的

17年間の観えない力への感恩報謝

第19回おの100開催への地盤づくり

チーム18期生の絆醸成

## 観えない力創造室

- 運営支援担当
- 活力向上担当

## 魅力発信室

- 参加小学生担当
- ボラ研担当

## リスクヘッジ室

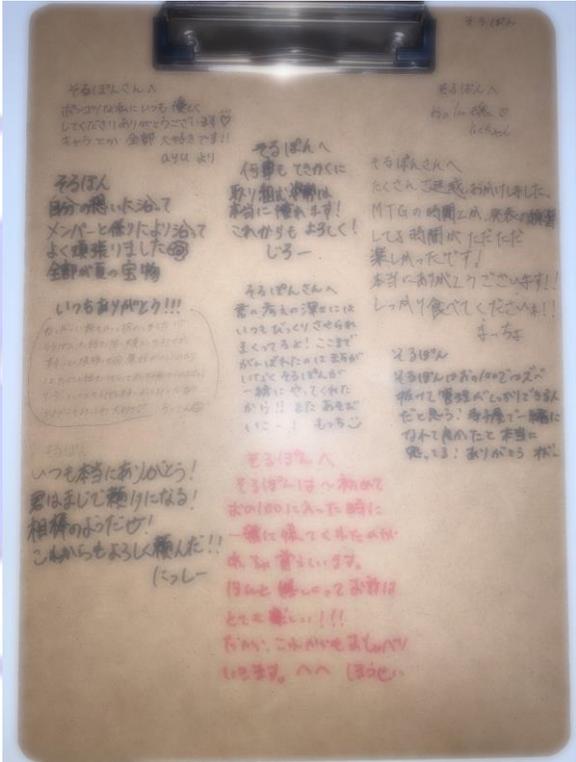
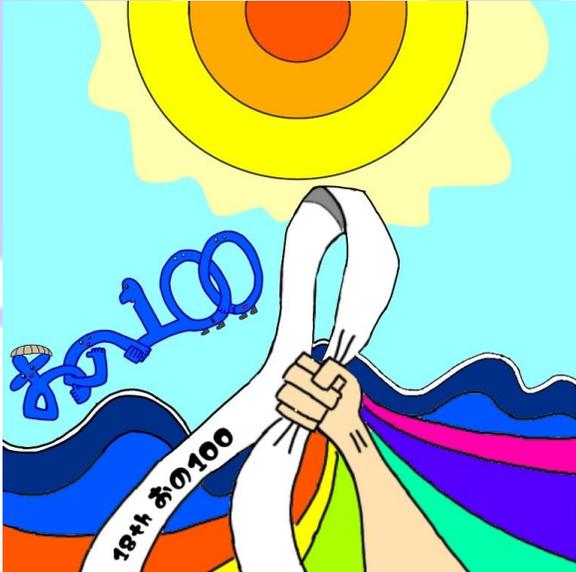
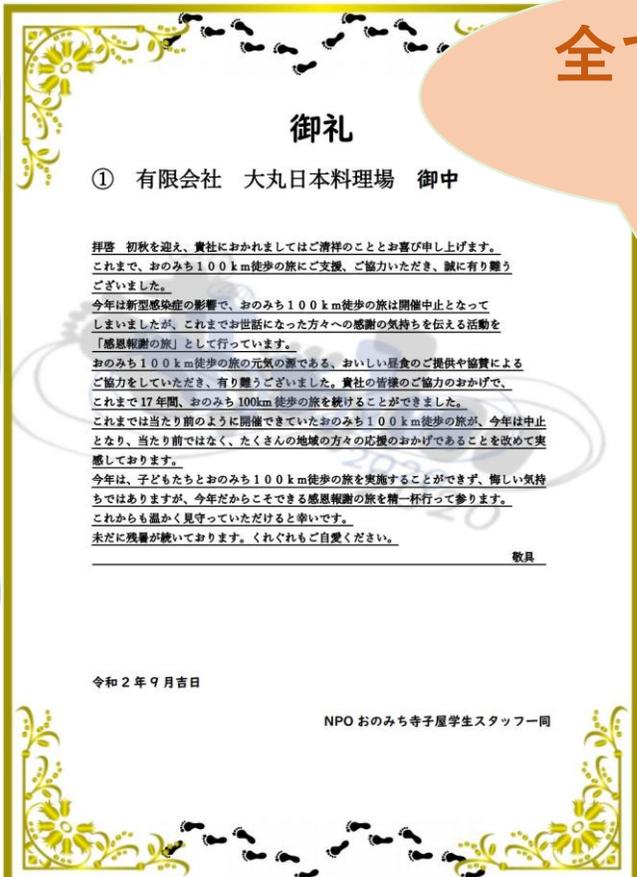
- 健康管理担当
- 安全管理担当

## アーカイブ室

- テーマソング・文集担当
- 響育・競育担当

# 観えない力創造室

全て学生が手書き  
しました





## リスクヘッジ室

### ■ 歩行中の熱中症対策

- ・ 三度笠、帽子をかぶる、タオルを首に巻く  
→ 頭と首への直射日光を防ぎ、体温上昇を防ぐ
- ・ ペットボトルの**水の減り具合を確認**して、水を飲んだ量が適切かどうかを確認する  
(水の量が一目でわかるようにペットボトルのラベルは剥がしておく)



を防いでいます。  
を確認してみてください！

# アーカイブ室



# 感恩報謝の旅だからこそ見えてきた繋がり

企業との繋がり

OB・OGとの繋がり

地域との繋がり

仲間との繋がり

# この体験をどう次につなげるか

学生のでゼロから何かを創り出す→ 自らで課題を見つけ、考え、挑戦する

事業を支える力の大きさを自覚→ おの100を成功させることで恩返し

事業が地域に与える影響を自覚→ 自分たちの事業に使命感

# 私たちが伝えたいこと

どんな状況でもできることは必ずある！

いつもと違うからこそ観えてくるものがある！

体験を次につなげることに意味がある！

ご清聴ありがとうございました！

